

ゼロエミッション社会実現に向けた CCS における産総研の取り組み

開催日時

2022年

2/10 木

13:00 ~ 17:15

▶配信開始: 12:30を予定しております。

Zoomを用いたオンライン開催 

世界的な社会課題である脱炭素社会の実現におけるCO₂地中貯留の重要性を踏まえ、本シンポジウムでは、貯留したCO₂の低コストでのモニタリング技術、水理-力学連成解析技術、地化学反応速度測定技術等を中心に、招待講演を交えて最新の研究動向を報告します。なお、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインのみでの開催とさせていただきます。

プログラム

13:00 ~ 13:05	開会挨拶	副研究部門長 相馬 宣和
13:05 ~ 13:30	地圏資源環境研究部門 部門紹介	研究部門長 今泉 博之
13:30 ~ 14:10	産総研におけるCO ₂ の地中貯留および鉱物化に関する研究開発の課題と展望	CO ₂ 地中貯留研究グループ長 徂徠 正夫
14:10 ~ 14:55	【招待講演】苦小牧 CCS 実証試験を通じたCO ₂ 貯留技術に関する考察	日本 CCS 調査株式会社 取締役貯留技術部長 萩原 利幸
14:55 ~ 15:40	ポスターセッション	
15:40 ~ 16:10	CO ₂ 地中貯留における水理/力学的視点からの軟岩の特性評価	CO ₂ 地中貯留研究グループ 藤井 孝志
16:10 ~ 16:40	重力・自然電位を用いた低コストモニタリング技術の開発	CO ₂ 地中貯留研究グループ 堀川 卓哉
16:40 ~ 17:10	地球物理シミュレーションと貯留層モニタリング設計	CO ₂ 地中貯留研究グループ 加野 友紀
17:10 ~ 17:15	閉会挨拶	地質調査総合センター長 中尾 信典

参加申込み方法

- ▶ 事前登録制 / 参加費無料 (定員 500 名)

地圏資源環境研究部門のホームページ (<https://unit.aist.go.jp/georesenv/>) にアクセスし (地圏資源で検索、または右記のQRコードからもアクセス可能です。) 事前の参加申し込みが必要になります。必要事項を入力しお申し込みください。

本シンポジウムは Zoom を用いて開催します。お申し込み頂いた方には、成果報告会の前日までに Zoom への参加方法を記載した招待メールをお送りさせていただきます。

- ▶ 申込みメット日: 2022年2月4日(金) 17時まで
- ▶ ジョ・スクーリングネット: CPD (4単位) の取得が出来ます。
単位取得希望の方は、申込時にCPDの項目にチェックを入れてください。



お問合せ



〒305-8567
茨城県つくば市東1-1-1 第7事業所
国立研究開発法人 産業技術総合研究所 地質調査総合センター
地圏資源環境研究部門 研究成果報告会事務局
mail: M-gsj-symposium35-ml@aist.go.jp